

2020

発行日 毎月1日 通算発行 415号

11



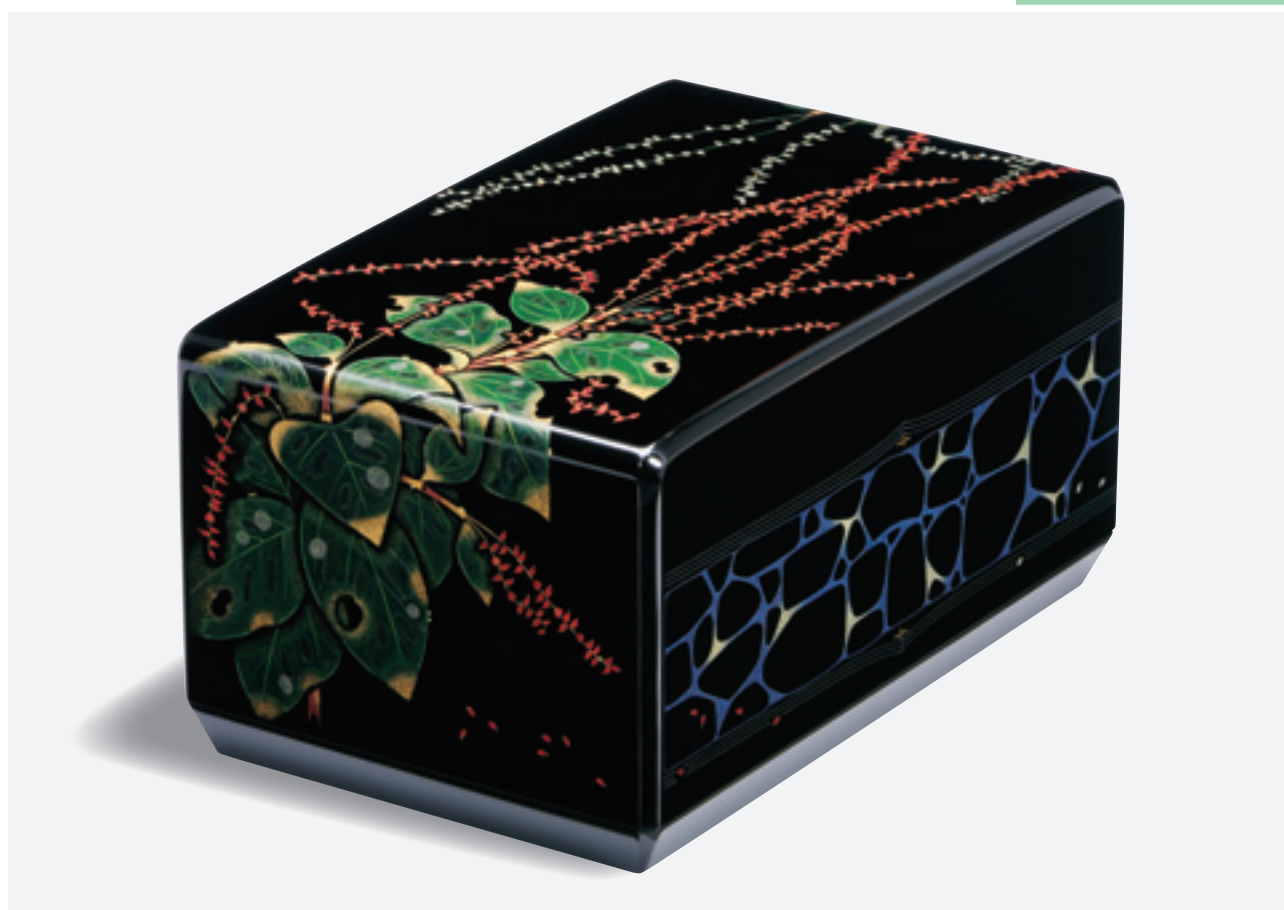
協会報

今月のトピックス

令和2年度北陸地区建設業協会地域懇談会の開催

(一社)石川県建設業協会 女性部会

「百万石小町『結』」発会式



《石川の工芸シリーズ②》

石川県七尾美術館蔵

沈金彫水引草飾箱「古城尔而」

山岸 一男【昭和29(1954)年—】重要無形文化財保持者（沈金）

制作年／平成21(2009)年 サイズ／幅15.0×奥行24.0×高さ12.0cm 技法／沈金象嵌
山岸一男は輪島市出身の漆芸家。沈金師福光文次郎に師事し、石川県立輪島漆芸技術研修所で沈金などを学ぶ。輪島塗の代表的加飾法である沈金をさらに発展応用した、「沈黒」や「沈金象嵌」などの技法を駆使。能登の自然風景などをやさしいまなざしで見つめ、斬新なデザイン感覚により独自の表現世界を追求する。本作品では亡き父と能登の七尾城址を訪れた際の思い出を、紅白の水引草と石垣に象徴させて印象的に表している。

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

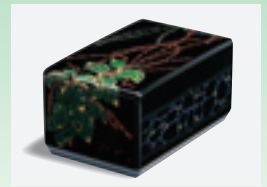
発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS 11



◀石川の工芸シリーズ②▶
ちんきんぼりみずびきそうがざりぼこ こじやうにて
 沈金彫水引草飾箱「古城尔而」
 山岸 一男(やまぎし かずお)

1 今月のトピックス	
令和2年度北陸地区建設業協会地域懇談会の開催	2
(一社)石川県建設業協会 女性部会「百万石小町『結』」発会式	4
2 最近の完成工事から	
珠洲道路 ゆずりレーン完成(太田原工区)	
石川県土木部道路建設課	6
3 2020年度第2回 建設業景況調査(石川県版)	
東日本建設業保証(株) 石川支店	8
4 地区協会コーナー	
建設業は若い力を求めています! ~石川県立門前高校で出前授業を開催~	
(一社)鳳輪建設業協会	9
5 会員リレーコーナー	
②③株式会社狭間工業	10
6 今月の「輝き!」さん No.68	
株式会社新井組 谷田友和さん	11
7 会員企業の取り組み紹介	
認定こども園で建設機械の見学会・写真撮影会を開催 ~建設業界のイメージアップを目指して~	
株式会社新井組	12
8 協会だより	
常任理事会の開催	13
(一社)石川県建設業協会 第42回懇親ゴルフ大会の開催	14
石川県土木部防災訓練への参加	14
委員会の開催	15
土木委員会	
工事現地検討会班長会議(前期)の開催	15
総務部会・懇話会合同会議の開催	15
親睦ゴルフコンペの開催	16
役員会の開催	16
建築委員会	
総務・企画部会の開催	17
土地改良委員会	
第1回技術検討部会の開催	18
役員会の開催	18
広報・研修委員会	
企画部会の開催	18
安全・環境対策特別委員会	
正副委員長会議の開催	19
建設技術研修所	
中小建設業のリモートワーク入門講習会の開催	19
第42回測量コンテストの開催	20
9 石川県土木施工管理技士会だより	
JCM セミナーの開催	20
10 業界時報	
労働災害発生状況	21
令和2年度 建設工事受注高調(元請)	21
11 会員の異動	22
12 県協会からのお知らせ	22
13 地区協会からのお知らせ	23
14 関係機関からのお知らせ	
〔一財〕建設業振興基金より 令和2年度下期 建設業経理検定試験のご案内	23
〔石川県より〕 新型コロナウイルス感染症で影響を受ける 石川県の事業者のみなさまへ	24

今月のトピックス

令和2年度北陸地区建設業協会地域懇談会の開催

令和2年度の北陸地区建設業協会地域懇談会は、10月26日(月)午後2時から金沢市のホテル日航金沢において、国土交通省、(一社)全国建設業協会、新潟、富山、石川、長野(オブザーバー)の各県建設業協会の関係者35名が参加し開催された。

会議の冒頭、開催県である(一社)石川県建設業協会の平櫻 保会長が、「新型コロナウイルスの影響で民間投資の落ち込みが予想され、当協会建築委員会の調査によると、民間建設工事及び住宅の受注が大幅に減少している。民間需要を喚起し日本経済を活性化させるためには消費減税も必要。一方、社会インフラや公共施設の老朽化が急速に進む中で、社会資本整備を着実に推進するとともに、多発・激甚化する自然災害に対応するため、防災・減災、国土強靱化対策を中長期的な計画の下、来年度以降も着実に進めていただきたい。」と挨拶。続いて



会場

国土交通省不動産・建設経済局官房審議官(不動産・建設経済) 天河 宏文
国土交通省大臣官房技術調査課長 森戸 義貴
国土交通省北陸地方整備局長 岡村 次郎
(一社)全国建設業協会会長 奥村太加典

の各氏が挨拶を行い、(一社)全国建設業協会山崎篤男専務理事の司会で、国土交通省、(一社)全国建設業協会、北陸地区建設業協会から提出された次の議題について意見交換を行った。

【国土交通省提出議題】

○ポスト・コロナ時代を見据えた「新・担い手3法」の更なる深化・定着と中長期的な担い手の確保・育成
(意見交換テーマ)

1. 防災・減災、国土強靱化対策等の円滑な推進
2. 新型コロナウイルス感染症に伴い求められる対策
3. 「新・担い手3法」や運用指針に基づく取組の更なる深化・定着
4. i-Constructionの推進による生産性向上やデジタルトランスフォーメーション(DX)推進の取組等
5. 建設キャリアアップシステム(CCUS)の更なる普及・活用の推進

【全国建設業協会提出議題】

○国土強靱化を担い活力と魅力ある地域建設業を目指して
(意見交換テーマ)

1. 国土強靱化・経済対策・地方創生



平櫻 保会長



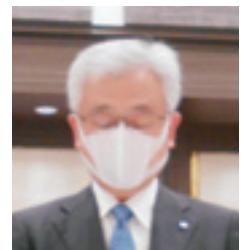
天河宏文審議官



森戸義貴課長



岡村次郎整備局長



奥村太加典会長

2. 経営の安定化
3. 働き方改革
4. 生産性向上
5. その他（建設現場における新型コロナ対策）

【北陸地区建設業協会提出議題】

（石川県協会）

1. 公共事業予算の持続的・安定的な確保と防災・減災、国土強靱化対策の着実な推進について
2. 担い手の確保に向けた週休2日制導入への環境整備について
3. 広域かつ大規模災害時の緊急対応、復旧活動に必要な体制づくりの検討について

（新潟県協会）

4. 道路除雪における新型コロナウイルス感染対策について
5. 監理技術者制度の運用について
6. 施工時期の平準化の更なる推進について

（富山県協会）

7. 新・担い手3法の主旨の浸透と「発注関係事務の運用に関する指針」等の適切な指導について
8. 建設キャリアアップシステム活用の必要性やそのメリットのPRと情報管理の厳格化について
9. 低入札価格調査基準の見直しについて

地域懇談会の各機関・団体の出席メンバーは次のとおり。

○国土交通省

不動産・建設経済局 官房審議官（不動産・建設経済）	天河 宏文
大臣官房 技術調査課長	森戸 義貴
不動産・建設経済局 建設業課長	鎌原 宜文
大臣官房 技術調査課 建設システム管理企画室長	近藤 修
不動産・建設経済局 建設市場整備課 建設キャリアアップシステム推進室長	野口 知希
北陸地方整備局 局長	岡村 次郎
北陸地方整備局 総務部長	遠山 英子
北陸地方整備局 企画部長	中野 穰治
北陸地方整備局 建政部長	佐藤 英明
北陸地方整備局 金沢河川国道事務所長	近藤 勝俊

（一社）全国建設業協会

会長	奥村 太加典
専務理事	山崎 篤男
常務理事	若山 勝行
業務執行理事	高森 洋志
技術顧問	牧角 修
総務部長	関澤 健太郎
事業部事業第一課長	山長 聖和
事業部事業第二課長	福田 年成

（一社）新潟県建設業協会

会長	植木 義明
副会長	藤田 直也
副会長	大石 保男
副会長	鈴木 秀城
専務理事	長谷川 誠

（一社）富山県建設業協会

会長	竹内 茂
副会長	山本 隆
副会長	高田 均
専務理事	加藤 昭悦

（一社）石川県建設業協会

会長	平櫻 保
副会長	鶴山 庄市
副会長	江口 介一
副会長	橋本 和雄
副会長	中市 勝也
専務理事	山岸 勇

（一社）長野県建設業協会（オブザーバー）

副会長	依田 幸光
専務理事	小林 康成

(一社)石川県建設業協会 女性部会「百万石小町『^{ゆい}結』」発会式

(一社)石川県建設業協会(会長 平櫻 保)は、10月29日(木)午後1時30分から、金沢市のホテル日航金沢において、女性部会「百万石小町『^{ゆい}結』」の発会式を開催した。

女性部会は、会員企業に所属する女性職員が、働きやすく働きがいのある環境で長く活躍できるように、情報、意見交換の場を設けることで女性職員のネットワークを構築し、スキルアップや職場環境の改善につなげようと、建設青年委員会の中に設置された。発会時現在178名(79社)の女性職員が所属している。

発会式は、佐藤英明北陸地方整備局建政部長、城ヶ崎正人石川県土木部長をご来賓にお迎えし、平櫻会長、北川隆明建設青年委員長、辻森久美同副委員長、協会会員企業に所属する女性職員、各地区協会事務局女性職員など約100名が出席した。

冒頭、平櫻会長は、「建設業は今、新3K(給料が良い、休暇がとれる、希望が持てる)の実現を目指している。女性部会の設立を機に、皆さん方の意見やアイデアを反映させたより良い業界になるよう努力していきたい。皆



来賓を交えた役員



会場



懇談

さんの今後の活動が、建設業界の更なるイメージアップと将来の担い手確保につながることを期待している。」と挨拶。続いて、佐藤建政部長、城ヶ崎土木部長から祝辞を頂いた後、山岸 勇専務理事が女性部会の設立趣旨や設置要綱などを説明した。

森高靖子会長（加賀建設(株)）からは、「女性部会では、女性が長く定年まで活躍できる環境づくりに向けて、スキルアップセミナーや現場見学会を開催する。また、広く一般の方に建設業の魅力を伝えるとともに理解を深めてもらえるよう情報発信にも取り組みたい。」と初代会長としての抱負があった。

続いて石川容子副会長（(株)丸西組）が、今年度の活動計画として、新石川県立図書館建設工場の現場見学会及び高校生との意見交換会への参加や活動内容の情報発信などを行うことを報告した後、北川建設青年委員長の挨拶で閉会となった。



平櫻 県協会会長



森高 女性部会会長

基調講演では、写真家の山崎エリナ氏から「写真家が観た土木建設の現場～女性活躍のチカラとしなやかさ～」と題した講演を頂いた。山崎氏は、「道路補修工事現場の撮影で出会った女性リーダーとの触れ合いの中で、女性ならではのしなやかさを感じるとともに、猛暑・極寒の現場で働く作業員の仕事に対する誇りと使命感に感銘を受けた。今後も、写真をとおして建設の現場で働く作業員の姿を一般の方々に伝えていきたい。」と述べられた。



山崎エリナ氏

☆山崎エリナ☆

兵庫県神戸市出身。NHKスペシャル「世界初撮影！深海の超巨大イカ」にスチールカメラマンとして同行し深海撮影。2018年「インフラメンテナンス写真展」を福島、仙台、東京ビックサイト、八重洲ブックセンター本店で開催。「日経コンストラクション」の2019年年始号にて、「山崎エリナが捉えた『土木の神髄』(全編)、山崎エリナがほれた『土木人の顔』(後編)」と2回にわたって巻頭ページを掲載。土木現場で働く人をクローズアップした写真が注目を浴びる。(コラム連載『土木に魅せられて ～写真家・山崎エリナの見た世界～』建通新聞電子版)

【主な写真集】

- ・『ただいまおかえり』(2006年、小学館)
- ・『アンプラッセ～恋人たちのパリ』(2009年ポプラ社)
- ・『三峰神社』(2018年、グッドブックス) など

最近の完成工事から

珠洲道路 ゆずりレーン完成（太田原工区）

石川県土木部道路建設課

1 はじめに

珠洲道路は、能越自動車道のと里山空港ICから珠洲市蛸島町へ至る48.6kmの道路であり、奥能登地域の背骨として、広域交流の促進や地域経済の活性化、さらには住民の安全・安心を確保する上で重要な幹線道路であることから、これまで重点的に整備してきました。

しかしながら、一部の区間においては、縦断勾配が大きく、大型車等の速度低下による混雑が発生し、一般車両の円滑な走行を阻害していました。このため、登りの急勾配が長く続く能登町太田原地内の1.2km区間において、走行性の向上を図るため、平成29年度よりゆずりレーンの整備に着手し、本年9月11日に完成しました。



図-1 位置図

2 事業概要

路線名：珠洲道路（主要地方道珠洲穴水線）

事業箇所：鳳珠郡能登町太田原 地内

事業期間：平成29年度～令和2年度

延長：L=1.2km

道路規格：第3種第2級

幅員：W=7.0(14.0)m

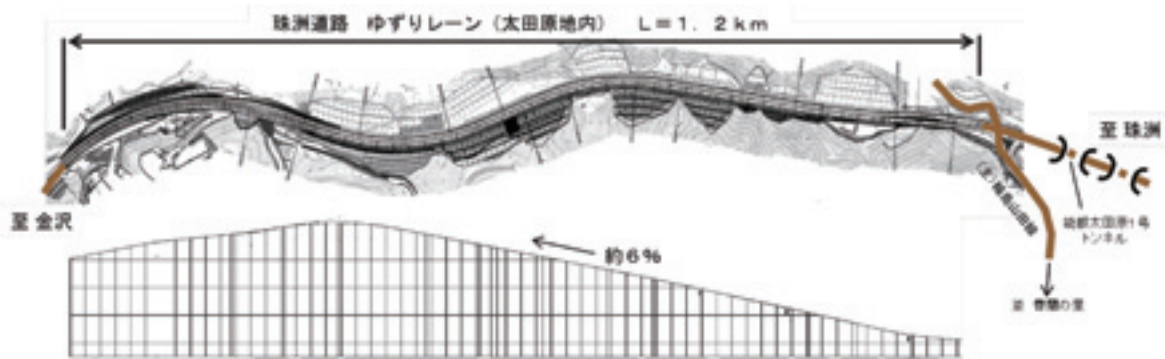


図-2 平面図 縦断面図

3 事業の特徴と整備効果

珠洲道路の太田原地内では、金沢方向へ向かう車線において、約6%の登りの急勾配が0.8km続いていることから、大型車等の速度低下を誘発し、交通混雑の要因となっていました。そこで、低速車を分離するため、金沢方向に幅員3mの車線を付加するゆずりレーンの整備を行いました。

これにより、交通の円滑化が図られるとともに、安全・安心な交通環境が確保されます。さらに、のと里山海道や能越自動車道とも一体となって、広域交流の一層の拡大、観光振興、移住・定住の促進など、奥能登地域の発展に寄与するものと期待されます。



写真-1 低速車による混雑状況（太田原地内）

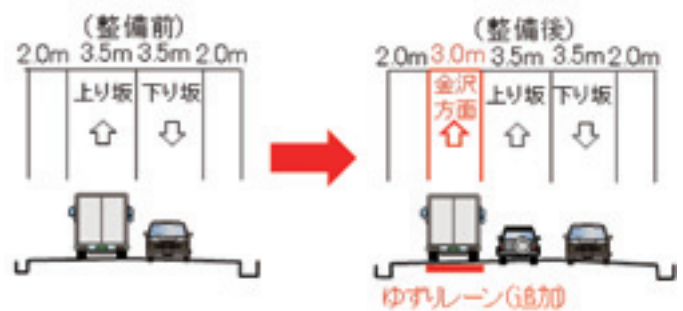


図-3 標準断面図

4 おわりに

平成28年3月に策定した「ダブルラダー輝きの美知（みち）」構想では、南北幹線の骨太化により、能登と金沢の時間距離の更なる短縮を図ることとし、その効果を能登全域に波及させることとしており、珠洲道路においても必要な整備を進めています。近年では、今回の太田原ゆずりレーンの他、能登町小木ノ又地内におけるバイパス整備や珠洲市飯田町～野々江町地内における道路拡幅などを完成させており、今後もより一層の利便性向上を目指して、珠洲道路の整備に取り組んでいくこととしています。

最後に、本道路の整備に多大なるご尽力を賜りました関係各位には、心から感謝を申し上げます。



写真-2 ゆずりレーン完成後の状況



写真-3 ゆずりレーン完成後の状況

2020年度第2回 建設業景況調査（石川県版）

東日本建設業保証(株) 石川支店

＜概要＞

○官公庁工事は、「減少」傾向が弱まっている。
来期は、「減少」傾向がかなり強まる見通し。

○受注総額は、「減少」傾向が弱まっている。
来期は、「減少」傾向がかなり強まる見通し。

○収益は、「減少」傾向が弱まっている。
来期は、「減少」傾向がかなり強まる見通し。

【今期：前期（2020年4~6月）に比べた今期（2020年7~9月）の状況】

【来期：今期（2020年7~9月）に比べた来期（2020年10~12月）の状況】

項 目	前期	今期		来期		
		B.S.I.値	推移方向 (前期比)	B.S.I.値	推移方向 (今期比)	B.S.I.値
(1)業 況 等	地元建設業界の景気※	▲18.5	↔	▲12.5	↘	▲22.5
(2)受 注	受 注 総 額※	▲21.0	↔	▲12.5	↘	▲28.0
	官 公 庁 工 事※	▲16.0	↔	▲7.5	↘	▲25.0
	民 間 工 事※	▲26.0	↔	▲18.5	↘	▲26.0
(3)資 材	資 材 の 調 達※	▲7.0	↔	▲1.0	↘	▲2.5
	資 材 の 価 格	10.5	↘	10.0	↔	11.5
(4)労 務	建 設 労 働 者 の 確 保※	▲16.0	⇒	▲16.0	↘	▲16.5
	建 設 労 働 者 の 賃 金	14.5	↘	12.0	↘	6.5
(5)収 益	※	▲15.5	↔	▲7.0	↘	▲23.0

(注)・B.S.I.値のプラスは、良い、増加、容易、上昇の傾向を示す。
・B.S.I.値のマイナスは、悪い、減少、困難、下降の傾向を示す。
・表中の※印は、季節調整項目を示す。

【B.S.I.の見方】

B.S.I.(ビジネス・サーベイ・インデックス=景況判断指数)は、「良い」「悪い」など意識調査の回答数の構成比から全体の趨勢を判断するものです。以下の計算式により数値化して求められます。

$$\frac{(\text{「良い」}と回答した企業割合 - \text{「悪い」}と回答した企業割合)}{2} \times 1/2$$

※「変わらず」は除いて計算

お問い合わせ先

東日本建設業保証(株) 石川支店 TEL: 076-242-1231

地区協会コーナー

建設業は若い力を求めています！ ～石川県立門前高校で出前授業を開催～

(一社)鳳輪建設業協会

若者に、建設業の魅力を知り建設業の仕事に興味を持って貰いたいという思いから、10月23日(金)、当協会 青年委員会が石川県立門前高校で出前授業を開催しました。

最初に、DVDや資料を使い建設業の仕事内容や災害時の復旧等社会にとっての建設業の必要性、ドローン等のICT技術の紹介、そして建設業で活躍する女性技術者についての講義を行いました。



その後、現場で実際に使用しているドローンを使っでの操作説明と全員での記念写真を終えた後、小型ドローンの操作を体験しました。

最初は戸惑いながら操作していた生徒の皆さんも、慣れるにしたがって思い通りに、ときには予想外の動きをするドローンに一喜一憂し楽しそうでした。

授業の最後に、建設業についてのアンケートを実施しました。アンケート結果によると、建設業のイメージについては3K (キツイ、汚い、危険)の印象が強い反面、仕事の内容については、やりがいがあり社会貢献度の高い仕事だと思っていることが分かりました。

また、建設業への就職については、「わからない」が多数を占めましたが、「建設現場の見学をしてみたいですか？」の問いかけには、「見学したい」の回答が多かった。今後は、学校での出前授業に加え、実際の建設現場の体験を通して、建設業への興味を持って貰うとともに、将来の選択肢として「建設業」を考えてくれる生徒を少しでも増やしていくため、当協会青年委員会の活動として地域の学生に向けた出前授業等のPR活動を継続して行っていきたいと考えています。

「建設業」への就職について、どう思われますか？

・就職したい	6%
・就職したくない	11%
・わからない	83%

建設現場の見学をしてみたいですか？

・見学したい	78%
・見学したくない	22%

会員リレーコーナー

②③ 株式会社狭間工業

(所在地：石川県河北郡内灘町字向粟崎5丁目165番地3)



社章

今年度、新規入会しました株式会社狭間工業 代表取締役 狭間一也です。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

弊社は、父が長崎県五島列島から河北潟干拓事業で出稼ぎに来ていてここに落ち着き、繊維会社を経て浄化槽設置会社から独立し、昭和54年に浄化槽設置業を始めました。当時は小型重機も出始めで、人力掘削で毎日泥だらけになって帰ってきたことを思い出します。周りには繊維関係で景気の良い裕福な友達が多く羨ましく思ったものです。

私が入社してから、一般住宅の下水道、インバート工事、住宅基礎、外構工事等を行い、平成7年に建設業許可を取得、法人化し、公共工事を手掛けるようになりました。



父が携わった頃の河北潟干拓事業 (1)



父が携わった頃の河北潟干拓事業 (2)

弊社は2年に1度研修旅行を行っています。石川に台湾水利の父、八田與一さんという偉大な人がいることを知り鳥山頭ダムを視察、それから夕張炭鉱等へも行きました。当時の作業風景、宿舎、図面、人間模様など建設技術だけでなく、他の地域の特性を知ることは、社員の意識向上になりました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりましたが、いろんな場所へ行ってみたいと思っています。

土木委員会の会議では、地域からの要望についてのお話がありました。私自身、地区の役員として活動していますので土木工事の必要性を痛感しています。安心して過ごせる何気ない日常を守るべく、この業界としての責任を持ちアドバイザー的立場からも、微力ながら貢献していきたいと思っています。

自分の携わった建物や道路、橋、公園などが、長きにわたって人々の生活の役に立つことは、社員にとって大きなやりがいにつながっているといえます。これからも社員と共に、地域に密着し親しまれる建設会社を目指します。

次回は加賀工建株式会社 代表取締役 嘉藤達夫さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願いいたします。

(株式会社狭間工業 代表取締役 狭間一也)

今月の「輝き！」さん

No. 68



株式会社新井組 谷田友和さん

所 属：工事部主任
 経験年数：24年6ヶ月(入社1年6ヶ月)
 年 齢：42歳

白山市蕪城4丁目の株式会社新井組の社屋に、今月の輝きさん谷田友和さんを訪ねました。

ー最初に、あなたの会社について教えてください。

私が勤務する株式会社新井組は、昭和57年12月設立で、主に白山市内の小学校をはじめ教育・福祉施設、道路、河川、上下水道等の公共工事並びに土地の造成工事等を手掛ける社員数十数名の建設会社です。私は、工事部に所属し主任をしています。

ー出身地、家族、入社の一動機等について教えてください。

私は金沢市の生まれで、今は、妻と義母の3人で白山市の美川に住んでいます。子供の頃から「ものづくり」に興味があり、特に建設現場のブルドーザやユンボを見るのが大好きでした。将来は建設業で働き、大きな機械を運転してみたいと思っていました。今の会社にお世話になる前に数社で建設現場の施工を担当していたのですが、施工も含めて一つの現場全体を管理する仕事がしたいと思うようになり、平成31年4月にご縁があって新井組に入社しました。

ー現在（取材：9月末）担当している現場は？

白山市内の民間の土地造成現場を担当しています。比較的規模が小さいので2ヶ月位で完成する予定です。

ー今までに思い出に残る現場はありますか？

以前働いていた会社で、河川工事の現場施工を担当したのですが、稲作との関係で仕事ができない期間があったことに加え、台風の影響による豪雨で作業の中断を余儀なくされるなど大変苦労しました。土木の仕事は天候に左右されるということを改めて感じた現場でした。

ー建設業のどこに魅力、やりがいを感じますか？

担当した道路や河川等の工作物や建物は、50年～100年と将来にわたって存在し地図にも残ります。そこに大きな魅力を感じます。また、最近、全国的に地震や豪雨等の自然災害が多発していますが、防災工事はもちろん、災害現場での復旧工事や除雪作業等も建設業の重要な役割です。こうした「地域の守り手」としての仕事に携われることに誇りとやりがいを感じます。

ー趣味、休日の過ごし方等について教えてください。

趣味は磯釣りです。休日には仲間と大物を狙って能登方面の磯に出かけています。これまで一番の大物は47センチのクロダイです。魚拓は50センチ超えまでお預けです。青い海を眺めながら無心にアタリを待っていると日頃の疲れも忘れます。

ー最後に将来の夢、目標は？

入社してすぐに1級土木施工管理技士の資格を取得しました。お陰様で現場監督も務めさせていただいています。これからも多くの現場を経験し自分のスキルを高め、お客様に満足していただける仕事を心掛けたいと思います。そして将来的には、大きな現場も安心して任せてもらえるようになりたいと思います。



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00～18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

会員企業の取り組み紹介

認定こども園で建設機械の見学会・写真撮影会を開催 ～建設業界のイメージアップを目指して～

株式会社新井組

(株)新井組(白山野々市建設業協会)は、(株)豊商、千代田機電(株)と共同で、10月16日(金)、白山市北安田町の幼保連携型認定こども園「ぶじょうこども園」において、工事現場で使用している特殊車両の見学会及び写真撮影会を開催した。園児に建設業界への興味を深めてもらおうと企画したもので、当日は、前半と後半の2回で延べ約200名の園児が参加した。

敷地内には、25トン吊りクレーン車、3転式3トンダンプ、ミニバックホウ、タイヤショベル、高所作業車等が展示され、オペレータが司会者の声に併せて旋回、荷台やバケットの上げ下げ、ブームの伸縮をしたほか、高所作業車の紹介では、同園の保育士が作業台に乗り込み高所から手を振ると、園児たちがそれに応えて大きな歓声とともに元気に手を振っていた。デモンストレーションが終わると、園児らは、展示機械に触れたり、タイヤショベルのバケットに座り写真撮影するなど終始ご機嫌で、和やかな雰囲気うちに終了となった。



協会だより

常任理事会の開催

(一社)石川県建設業協会(会長 平櫻 保)の常任理事会は、10月5日(月)正午から、石川県建設総合センター7階大ホールにおいて開催された。

議事に先立ち、石川県健康福祉部健康推進課健康づくり推進グループリーダー平田佳永氏から、「健康経営の推進について」と題し講演を頂いた。平田氏は、「近年、企業においても、人材確保や健康保険料負担の増加などの観点から「健康経営」の考え方が注目されている。健康管理を経営的視点から考え戦略的に実践することが重要である。」と述べられた。

常任理事会では、平櫻会長の挨拶に続き次のとおり議題報告・説明がなされた。



平田氏の講演



会場

[議題]

1. 石川県9月補正予算について

山岸専務理事から、石川県9月補正予算の概要について説明がなされた。

2. 女性部会の発会式について

山岸専務理事から、女性部会の発会式を、10月29日(木)午後1時30分から、ホテル日航金沢において開催することが報告された。

3. 令和2年度地震・津波を想定した県土木部防災訓練について

山岸専務理事から、本年度の県土木部防災訓練の概要について説明がなされた。

4. 建設業をめぐる最近の話題について

山岸専務理事から、国土交通省の来年度予算概算要求の基本方針など10件の話題について報道記事等に基づき説明がなされた。

5. 地区協会からの報告について

各地区協会から、地区業界情報、社会状況、主な行事等について報告がなされた。

6. 会員受注高調べについて

山岸専務理事から、本年8月末の受注高調べについて説明がなされた。

7. 今後の主な日程について

事務局から、県協会の今後の行事予定等について説明がなされた。

(一社)石川県建設業協会 第42回懇親ゴルフ大会の開催

(一社)石川県建設業協会 第42回懇親ゴルフ大会は、10月7日(水)、宝達志水町の能登カントリー倶楽部において開催された。当日は、県内各地域から98名の会員が参加し、すがすがしい秋空の下、白熱のプレーを展開した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式は中止とした。成績は次のとおり。



大会スタートの協会役員

大会成績

		グロス	ハンデ	ネット
優勝	中田 悟 ((株)河内建設)	89	16.8	72.2
第2位	山本 重雄 (東南建設(株))	82	9.6	72.4
第3位	真柄 卓司 (真柄建設(株))	99	26.4	72.6

ベストグロス賞

1位	連 友也 (ムラジ建設(株))	80
2位	山本 重雄 (東南建設(株))	82
3位	山田外志雄 (宏州建設(株))	82

ドラコン賞	西島 義浩
	大江 純生
	森 正裕
	浦 良一
	田畑 秀樹
	福池 正人
	細川外茂治

ニアピン賞	北川 義信
	北野晴比古
	山本 重雄
	村谷 哲也
	道場 幹雄
	林 晋吾
	山田 淳平
	村中 洋

石川県土木部防災訓練への参加

令和2年度石川県土木部防災訓練が、10月20日(火)午前7時から県内一円で実施された。訓練は、珠洲市と能登町で震度6弱、他の市町でも震度6強の地震が起き津波が発生したとの想定に基づき行われ、県庁内に土木部災害対策室が設置されるとともに、出先事務所や関係機関から道路、河川などの被災情報を収集するなど、災害発生時の初動体制の確保と情報伝達の手順を確認した。当協会並びに各地区建設業協会(組合)では、災害時における応援協定に基づき、施設点検パトロール訓練及び建設工事現場の点検訓練並びに道路啓開訓練に参加した。



初動対応に当たる協会員
(一社)白山野々市建設業協会

委員会の開催

土木委員会

◎工事現地検討会班長会議（前期）の開催

土木委員会施工対策部会（部会長 林 登良夫）は、去る10月1日（木）に石川県建設総合センター会議室において、施工対策部会の正副部会長と工事現地検討会班長による会議を開催した。この班長会議は、11月上旬に予定している工事現地検討会の実施について、関係機関等との調整内容や対応すべき事項などを事務局から説明のあと審議が行われ、閉会した。

主な議題内容・審議事項は以下のとおりです。

○班長の任命

- ・施工対策正副部会長会議（9月17日開催）で推薦をされた各班長を部会長から任命した。

○工事現地検討会の実施日について

- ・実施日を11月6日（金）とし、雨が降っても中止せずに行うため、予備日は設けないこととした。

○工事現地検討会の各班構成員選出について

- ・各班の構成員（52名）を選出し、了承した。

○工事現地検討会の実施要領について

- ・班長の役割、対象工事の選定方法、関係機関との調整など、工事現地検討会実施に向けての必要事項を確認した。

○実施に向けてのスケジュールについて

- ・工事現地検討会の実施に向けて、対応すべきスケジュール内容を確認した。

○班長会議（後期）の開催日程について

- ・12月8日（火）に班長会議（後期）を開催することとした。



◎総務部会・懇話会合同会議の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）は、10月9日（金）に石川県建設総合センター会議室において、正副委員長と副部会長及び総務部委員、懇話会座長、懇話会副座長、懇話会委員を構成メンバーとした合同会議を開催した。

この会議では、石川県土木部との意見交換会の開催日程と県土木部や市町発注工事に関する課題抽出について審議し散会した。

主な議題及び審議内容は以下のとおりである。

【審議内容】

○石川県土木部との意見交換会日程・議事等について

- ・開催日については、11月下旬を予定していたが都合がつかず、12月で再調整することとした。会場は金沢市内のホテルで行うこととした。



○各地区協会との意見交換会での意見・要望について

・9月3日から10日にかけて実施した各地区協会と県協会土木委員会との意見交換会で発言された県土木部や市町発注工事等に関する意見要望を入札契約関係や総合評価関係、設計積算関係、施工関係、監督検査関係、働き方改革、新改正品確法、その他要望等の項目に取りまとめた中から課題抽出を行った。

○石川県土木部との意見交換会の提案議題について

・今回抽出した課題から提案議題を作成し、次回の役員会（10月28日開催）で審議することとした。

◎親睦ゴルフコンペの開催

土木委員会(委員長 竹腰勇ノ介)の親睦ゴルフコンペが、10月14日(水)に片山津ゴルフ倶楽部で開催された。

今年は秋季の開催となり、朝から爽やかな日差しがさす素晴らしい秋晴れの天気の中、ゴルフコースを参加者の皆様が楽しく歓談しながらラウンドし、親睦を深めました。プレー終了後は、倶楽部ハウス内で表彰式を行いました。

結果は以下のとおり。

大会成績

		GROSS	HDCP	NET
優 勝	上野 晋 ((株)小山組)	96	21.6	74.4
準優勝	田畑太郎 (内川建設(株))	87	12.0	75.0
3 位	岡田康晴 (酒井工業(株))	101	25.2	75.8
ベストグロス賞	田畑太郎 (内川建設(株))	87		

次回コンペも今回同様、多数の参加をお待ちしています。(事務局)



集合写真



優勝者表彰式

◎役員会の開催

土木委員会(委員長 竹腰勇ノ介)は、去る10月28日(水)に石川県建設総合センター会議室において、第2回役員会を開催した。今回の役員会は12月に予定している石川県土木部との意見交換会の提案課題について審議を行うものである。会議では、総務部会・懇話会合同会議(10月9日開催)で課題抽出された県土木部発注工事に関する議題について、テーマ毎に審議を行い、19議題を県土木部との意見交換会の提案議題として選定し、散会した。

主な議題及び審議内容は以下のとおりである。

- | | |
|------------------|----------|
| ①事業要望関係 | 2議題 (選定) |
| ②設計積算関係 | 8議題 (選定) |
| ③施工関係 | 4議題 (選定) |
| ④工事施工の円滑化4点セット関係 | 1議題 (選定) |
| ⑤監督検査関係 | 1議題 (選定) |
| ⑥新担い手3法関係 | 1議題 (選定) |
| ⑦その他 | 2議題 (選定) |



建築委員会

◎総務・企画部会の開催

総務・企画部会（部会長 坂東久雄）は、10月9日（金）、石川県建設総合センターにおいて部会員8名参加で部会を開催した。

坂東部会長の挨拶に続き、事務局より建築委員会の今年度後半の事業内容等の説明を行った後意見交換となり、新型コロナウイルスの感染状況を勘案し、

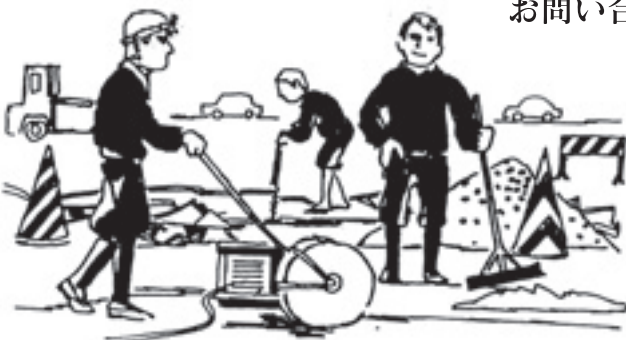


- 1) 加賀地区と能登地区の合同建築委員会は、小松能美協会及び鳳輪協会で参加人数を縮小して実施する。
- 2) 全体会議（懇親忘年会）については、近代工芸館の見学会と同日にホテル等の広い会場で開催する。
- 3) 災害協定に基づく防災訓練については、携帯電話等を使用した訓練なので例年どおり2月または3月頃に実施する。
- 4) 研修旅行については、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら3月ごろに国内で実施する。
- 5) 北陸地方整備局営繕部との意見交換会は、11月27日（金）にホテル日航金沢で開催する。要望事項は、建築委員会会員にアンケートを実施して決定する。

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20
中屋三井ビル2F

6) 来年度以降の年間スケジュールについては、意見交換会や要望活動時期を入れたスケジュール表を作成し、3月ごろに再度部会を開催して決定する。
ことを決め、梅谷基樹副部会長の挨拶で閉会となった。

土地改良委員会

◎第1回技術検討部会の開催

令和2年度第1回技術検討部会（部会長 小柳 誠）が、10月15日(木)午前10時30分から、石川県建設総合センターにおいて、小柳部会長以下15名の部会員と事務局出席のもと開催された。

小柳部会長の開会挨拶に続き、事務局より提案された「現場研修会」、「施工実態アンケート調査」、「県農林水産部との意見交換会」の3議題について審議された。



- ・現場研修会については、広域営農団地農道整備事業 能登外浦4期地区 千代橋工区橋梁上部工事とし、本委員会から参加を募ることとした。
 - ・施工実態アンケート調査については、取りまとめ等全般について審議のうえ了承された。
 - ・県農林水産部との意見交換会については、アンケート調査結果及び9月の調査で出された県への意見・要望事項について事務局から報告され、意見交換に向けての項目整理方針等について確認した。
- 最後に、11、12月に役員会が計画する県農林水産部長、北陸農政局事務所・事業所、県農林総合事務所への要望活動の日程等の概要について報告し閉会した。

◎役員会の開催

土地改良委員会（委員長 岡田康晴）は、10月28日(水)午前10時30分から、石川県建設総合センターにおいて、本年度第2回役員会を開催した。冒頭、岡田委員長の挨拶に続き、次の議題について審議・報告した。



1 審議事項

県農林水産部長及び北陸農政局事務所長・事業所長並びに県農林総合事務所長への要望に係る提案書等の内容について審議を行い、11月の県農林水産部長への要望活動を皮切りに、北陸農政局事務所長・事業所長、県内各農林総合事務所長の順に行うこととした。

2 報告事項

「技術施工実態アンケート調査」の取りまとめ結果の報告、及び県農林水産部との意見交換会での要望項目について報告し了承された。

広報・研修委員会

◎企画部会の開催

広報・研修委員会（委員長 高田直人）の企画部会は、10月13日(火)午前10時30分から、石川県建設総合センターにおいて開催された。冒頭、高田委員長の挨拶が行われた後、下記事項について審議・報告

が行われた。

- 1 協会報11月号について
事務局から、協会報11月号の編集計画が示され承認された。
- 2 研修所からのお知らせ
令和2年度第1回登録解体工事講習会の開催結果について報告された。
- 3 その他
第1回広報力強化のための検討会の開催結果が報告されるとともに、第2回検討会を次回企画部会の後に開催することとした。



安全・環境対策特別委員会

◎正副委員長会議の開催

安全・環境対策特別委員会(委員長 藤内拓朗)は、10月27日(火)午前11時から石川県建設総合センターにおいて、第3回正副委員長会議を開催した。

藤内委員長の挨拶に続き、下記の議題について協議した。

[議題]

1. 防災等の安全に関する取り組みについて
事業継続計画(BCP)、災害防災体制策定、災害協定の見直し、災害備蓄品の確保について協議した。
2. 法令順守部会の取り組みについて
協会における暴力排除活動等について協議した。
3. 建設環境部会の取り組みについて
建設廃棄物の適正処理に関する講習会の開催について協議した。
4. 労働安全部会の取り組みについて
建設現場等における新型コロナウイルス感染症予防対策と感染事案発生時における対応等について協議した。



建設技術研修所

◎中小建設業のリモートワーク入門講習会の開催

広報・研修委員会(委員長 高田直人)は、9月15日・16日、10月19日・20日の4日間にわたり「中小建設業のリモートワーク入門 ～環境構築からWeb会議/YouTube活用まで～」を開催した。

テレワーク「リモートワーク」は以前から、働き方改革における生産性向上や業務の効率化の手法として注目はされていたが、新型コロナウイルス感染拡大によって急速に利用が拡大している。

当講習会では、「いかに人に会わずに業務を完結するか？」をテーマとし、組織において全員がデータを共有し、だれもが情報を発信できる体制をクラウド上に構築することを目的として実施した。

講師には当協会ICTフェアや建設青年委員会でご講演を頂いている(株)GSuccess 北野雅史氏が担当し、会員企業から14名が受講した。



◎第42回測量コンテストの開催

(一社)石川県建設業協会、(一社)石川県測量設計業協会の共催による「第42回測量コンテスト」が、10月22日(木)、金沢市栗崎町の金沢市ものづくり会館及び隣接のふれあいゴルフ広場内で開催された。

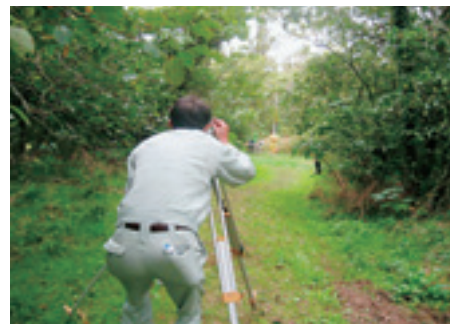
測量の基礎技術を競い合い、技術の向上と親睦を図ることを目的に毎年行われているもので、今回初めて能登、加賀からの参加者の交通の便などを考慮し、同会館での開催となった。昨年に引き続き高校生チームも参加し、種目は水準測量が行われた。

競技は、地区協会対抗競技に9チーム18名、企業・高校生対抗競技に企業13チーム26名、金沢市立工業高校3チーム6名の合計25チーム50名が参加し、石川県測量設計業協会の松浦誠治審査委員長はじめ7名の審査員のもと、日頃の業務や実習等で培った技術を競った。

開会式では、高田直人広報・研修委員長から挨拶をいただいた後、松浦審査委員長から競技上のルールやコースの説明が行われた。引き続き外業の競技に移り、ふれあいゴルフ広場内に設置されたコースで測量作業に取り組んだ後、内業の競技も実施された。審査員は、精度や基本動作、所要時間(外・内業)、各側点・往復精度、手簿・成果表を細かくチェックしていた。審査結果は後日通知され、表彰式は11月25日(水)午前11時から石川県建設総合センターで行なわれる。



高田直人広報・研修委員長の開会挨拶



競技に取り組む参加者

石川県土木施工管理技士会だより

JCMセミナーの開催

石川県土木施工管理技士会(会長 鶴山庄市)は、10月7日(水)に石川県建設総合センター7階大ホールにおいてJCMセミナーを開催した。

この講習会は、基礎から学ぶ施工管理論をテーマにケイヨーエンジニアリング事務所代表の堺 逸郎氏が講義を行った。

コロナウイルス感染拡大防止の観点から、通常の講師派遣のセミナーを変更し、オンラインセミナーにて開催となった。今回は、54名の参加があり、身近で具体的な例を挙げ解説する講義であり、受講者は真剣に聴講していた。



業界時報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和2年分）

令和2年9月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	① 5	(10) 22	16	① (10) 43	① (15) 45	④ 443
小松監督署	8	(4) 9	1	(4) 18	(4) 22	178
七尾監督署	8	(3) 7	① 2	① (3) 17	① (5) 18	③ 91
穴水監督署	3	2	1	6	(1) 8	55
計	① 24	(17) 40	① 20	② (17) 84	② (25) 93	⑦ 767
前年同期	② 30	(25) 47	16	② (25) 93		⑤ 723

() 内は木建工事 ○内は死亡者数

令和2年度 建設工事受注高調（元請）

民間

(単位100万円)

	土 木			建 築			計		
	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%
7月分	262	224	117.0%	1,289	1,454	88.7%	1,551	1,678	92.4%
8月分	104	606	17.2%	1,428	2,428	58.8%	1,532	3,034	50.5%
9月分	92	167	55.1%	1,620	3,140	51.6%	1,712	3,307	51.8%
年度累計	1,128	1,908	59.1%	9,493	11,761	80.7%	10,621	13,669	77.7%
30年度累計		1,816	62.1%		15,002	63.3%		16,818	63.2%
29年度累計		2,952	38.2%		18,552	51.2%		21,504	49.4%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%
7月分	4,842	5,016	96.5%	1,819	1,267	143.6%	6,661	6,283	106.0%
8月分	4,774	4,761	100.3%	2,117	656	322.7%	6,891	5,417	127.2%
9月分	4,643	4,688	99.0%	1,132	564	200.7%	5,775	5,252	110.0%
年度累計	24,899	26,226	94.9%	13,724	10,050	136.6%	38,623	36,276	106.5%
30年度累計		21,085	118.1%		7,166	191.5%		28,251	136.7%
29年度累計		18,564	134.1%		6,385	214.9%		24,949	154.8%

合 計（民間+官公庁）

	令和2年度	令和元年度	%		令和2年度	令和元年度	%
7月分	8,212	7,961	103.2%	年度累計	49,244	49,945	98.6%
8月分	8,423	8,451	99.7%	30年度累計		45,069	109.3%
9月分	7,487	8,559	87.5%	29年度累計		46,453	106.0%

会員の異動

今月は届出はありませんでした。なお、変更等があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

令和2年11月行事予定

- 11月 2日(月) 石川県景観審議会 計画部会 (石川県内)
- 4日(水) 羽咋工業高校意見交換会打合せ (羽咋郡市建設業協会)
- 東日本建設業保証 役員・参与懇談会 (東京 パレスホテル東京)
- 石川県人権啓発講演会 (小松市センター)
- 5日(木) 正副会長会議
登録解体工事講習
北陸地方建設事業推進協議会 (4部会) (金沢河川国道事務所)
- 6日(金) 土木委員会 工事現地検討会 (県内5地区 (加賀～奥能登))
- ドローン講習会 (金沢市七曲)
- 7日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)
- 9日(月) 石川県建築審査会 (石川県庁 1106)
- 市町要望 (河北地区)
- 11日(水) 県選出国会議員への要望
- 12日(木) 建設業経営講習会 (総合評価)
- 13日(金) 全国技士会連合会 臨時理事会 (東京 アルカディア市ヶ谷)
- 地区協会研修会 (七尾市内)
- ドローン講習会 (金沢市七曲)
- 14日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)
- 16日(月) 全建協連専務・事務局長会議 (東京 如水会館)
- 市町要望 (~17日) (能登地区)
- 17日(火) 会報編集委員会
技士会 正副会長会議
建築委員会 住宅部会現場見学会 (福井 大安禅寺外)
- 18日(水) 東日本石川協議会 (KKR ホテル金沢)
- 19日(木) 広報・研修委員会 企画部会
土地改良委員会 農林水産部長 施策提案 (石川県庁)
- 建退共 試行的実施システム研修会 (web)
- 20日(金) 土地改良委員会 現場研修会 (予備日12月2日) (橋梁工事 (門前町))
- 建退共 試行的実施システム研修会 (web)
- 建築委員会 能登地区合同建築委員会 (鳳輪建設業協会)
- 市町要望 (加賀地区)
- 24日(火) 市町要望 (加賀地区)
- 25日(水) 測量コンテスト表彰式
石川県交通安全県民大会 (石川県地場産業振興センター)
- 全建 全国会長会議 (東京 経団連会館)
- 26日(木) 飯田高校出前講座
暴排活動功労団体表彰式 (東京 明治記念館)

- 27日(金) 北陸地方整備局 営繕部との建築工事懇談会 (ホテル日航金沢)
- 金沢市立高校建築科との意見交換会 (金沢市立高校)
- 建退共説明会 (野々市市文化会館フォルテ)
- 29日(日) 金沢港開港50周年式典 (金沢港クルーズターミナル)
- 30日(月) 事務局打合せ
土地改良委員会 西北陸土地改良調査管理事務所
所他 施策提案 (西北陸土地改良調査管理事務所 他1ヶ所)

令和2年12月以降の行事予定

- 12月 1日(火) 石川県産業教育振興会 研究協議会
- 3日(木) 青年委員会 金沢河川国道事務所との意見交換会
建設業法順守に関する講習会
女性部会 現場見学会 (新石川県立図書館)
- 4日(金) 正副会長会議
羽咋工業高校生との意見交換会
国土交通省と全国土木施工管理技士会連合会との意見交換会 (東京)
- 金沢大学における産学官連携による特別講義 (金沢大学)
- 8日(火) 土地改良委員会 中能登・奥能登農林 施策提案 (中能登・奥能登農林)
- 土木委員会 施工対策部会 工事現地検討会班
長会議 (金沢市内会議所)
- 9日(水) 土地改良委員会 県央・石川・南加賀農林 施策提案 (県央・石川・南加賀農林)
- 全国建産連専門工事業全国会議 (東京 建設業振興基金会議室)
- 10日(木) 全国施工管理技士会連合会 事務局長・実務
担当者会議 (東京 アルカディア市ヶ谷)
- 15日(火) 登録解体工事講習
小松工業高校建築科との意見交換会 (小松工業高校)
- 18日(金) 金沢市立工業高校土木科との意見交換会 (金沢市立工業高校)
- 22日(火) 組合・協会 理事会・知事懇談会 (ホテル日航金沢)
- 令和3年
- 1月18日(月) 協会・組合合同新年祝賀会 (ホテル日航金沢)
- 2月16日(火) 北陸地方整備局との意見交換会 (ANAクラウンプラザホテル金沢)
- 3月 2日(火) 北陸地方整備局と北陸3県土木施工管理技士会との意見交換会 (新潟市)
- 10日(水) 全国建産連総務委員会
- 12日(金) 建設廃棄物講習会

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 11月 2日(月) 青年委員会：情報発信セクション
- 5日(木) 役員会：視察研修 (~7日)
- 9日(月) 奉仕委員会
- 11日(水) 青年委員会：幹事会
土木部会：県央土木実務担当者との意見交換会
- 12日(木) 役員会：正副会長・委員長・部会長会議
- 13日(金) 役員会：緑化基金への寄付

- 役員会：金沢市との意見交換会
- 役員会：植樹及び清掃活動
- 19日(木) 建築部会：全体会
- 20日(金) 土木部会：役員会
- 26日(木) 土木部会：全体会
- 27日(金) 青年委員会：デザインアワード2次審査
青年委員会：金沢市立工業高校建築科2年生との意見交換会
- 30日(月) 総務委員会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

11月 4日(水) 監理技術者講習
 6日(金) 建友グリーン会
 9日(月) 小松能美建設業協会との意見交換会
 20日(金) 建設産業市町要望 (加賀市)

《お知らせ》

11月14日(土) 加賀温泉駅開業50周年記念式典
 22日(日) 加賀市成人式

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

11月 5日(木) 能美市との意見交換会
 建青会全体会議
 6日(金) 県協会土木委員会「工事現地検討会」
 9日(月) 加賀協会との意見交換会
 13日(金) 献血奉仕活動
 20日(金) 建設産業市町要望 (小松市、川北町)
 24日(火) 建設産業市町要望 (能美市)
 25日(水) 建築委員会懇親会

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

11月 6日(金) 白山市建築設計協会と意見交換会
 10日(火) 石川土木若手技術者と勉強会
 18日(水) 土木工事安全パトロール
 20日(金) 建設産業市町要望 (白山市)
 建築工事安全パトロール
 24日(火) 建設産業市町要望 (野々市市)
 26日(木) 理事会
 親睦ボウリング大会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

11月 7日(土) 監理技術者講習会
 9日(月) 建設産業市町要望(かほく市、内灘町、津幡町)

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》

11月 4日(水) 羽咋工業高校生との意見交換会事前打ち合わせ
 17日(火) 建設産業市町要望(羽咋市、志賀町、宝達志水町)

《お知らせ》

11月上旬～ 統一カレンダー配布

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

11月17日(火) 建設産業市町要望 (七尾市、中能登町)

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

11月 6日(金) 工事現地検討会
 16日(月) 建設産業市町要望 (輪島市、穴水町)
 18日(水) 建設労働災害防止安全パトロール
 20日(金) 能登地区合同建築委員会
 26日(木) 理事会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

11月13日(金) 奥能登農林安全対策協議会
 工事現場安全パトロール
 16日(月) 建設産業市町要望 (珠洲市、能登町)
 26日(木) 飯田高校生との交流会

関係機関からのお知らせ**(一財)建設業振興基金より****令和2年度下期 建設業経理検定試験のご案内**

令和2年度下期の建設業経理検定試験を下記のとおり実施します。

1 試験日程**下期**

第28回建設業経理士検定試験 (1級・2級)
 第39回建設業経理事務士検定試験 (3級・4級)

○受験申込受付期間 令和2年11月17日(火)～12月17日(木) [消印有効]

○試験日 令和3年3月14日(日)

○合格発表日 令和3年5月13日(木)

2 申込方法

○インターネットによる申し込み

- ・申込者ごとのE-mailアドレスが必要となります
- ・支払方法はクレジットカード決済またはコンビニ決済のいずれかです
- ・写真のみ普通郵便等で郵送してください

○「受験申込書」郵送による申し込み

- ・申込用紙の入手が必要です
- ・支払方法は郵便局又はゆうちょ銀行での払い込みとなります
- ・受験申込書・写真・振替払込受付証明書を「簡易書留」郵便にて郵送してください

3 受験申込書類の主な配布場所

(一社)石川県建設業協会 TEL 076-242-1161

実施機関・お問合せ先

一般財団法人 建設業振興基金 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-12
 TEL 03-5473-4581 (土・日・祝日除く9:00～12:00、13:00～17:30)
<https://www.keiri-kentei.jp>

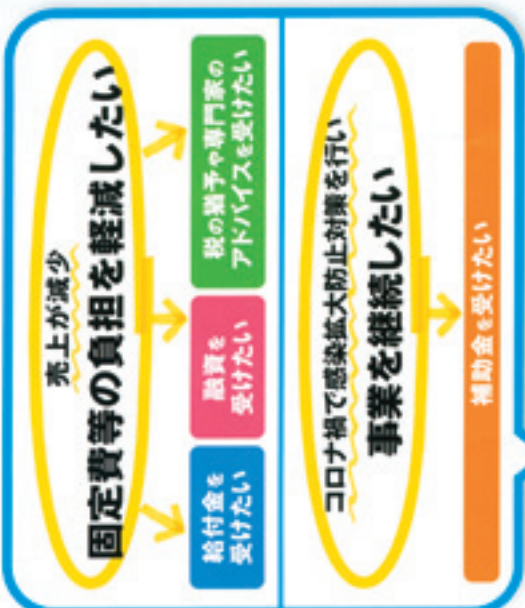
石川県より

〈石川県〉

新型コロナウイルス感染症で
影響を受ける

石川県の事業者の みなさまへ

事業継続・雇用継続に向けた、様々な支援/があります。



新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者のみなさまへの支援制度(10月2日現在)

支援内容	支援制度	支援内容	担当
給付金を受けたい	<ul style="list-style-type: none"> 法人は200万円以内 個人事業者は100万円以内 → 受付開始～R3.1.15 中小企業は50万円、個人事業者は20万円 (国の持続化給付金支給額へ加付) → 受付開始～R3.1.15 申請時の過去の支払資料(月額)をもとに6か月分の事業を支援 法人は最大600万円(上限100万円/月) 個人事業者は最大300万円(上限50万円/月) → 受付開始～R3.1.15 石川県内の土地・建物に発生する資料に対し、国の事業支給給付金に上乗せして支援 法人は最大150万円(上限25万円/月) 個人事業者は最大75万円(上限12.5万円/月) → 受付開始～R3.1.31 休業手当相当額に対して中小企業は4/5、大企業は2/3 期間を行わなかった場合、中小企業は3/4、大企業は3/4 → 受付開始～R3.1.31 労働者を雇用する事業者: 休業中に支払った賃金相当額に対して10/10 法人は最大15,000円/人、個人は最大10,000円/人(休業中に支払った賃金について) 委託を受けて個人で仕事をする者: 就業できなかった日について17,500円/日(上限) → R1.10.1以降に申請し、R3.1.15まで 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業庁 持続化給付金コールセンター 0120-115-570 石川県事業者支援 ワンストップコールセンター 076-225-1920 中小企業庁 家賃支援給付金コールセンター 0120-653-530 石川県事業者支援 ワンストップコールセンター 076-225-1920 石川県労働 職業対策課 076-265-4428 学校等休業助成金・支援金・ 雇用調整助成金コールセンター 0120-60-3999 学校等休業助成金・支援金・ 雇用調整助成金コールセンター 0120-60-3999 	
融資を受けたい	<ul style="list-style-type: none"> 国の持続化給付金支給額へ加付 		
税の専門家や専門家のアドバイスを受けたい			
コロナ禍で感染拡大防止対策を行い事業を継続したい			
補助金を受けたい			

まずはこちらにご連絡ください

石川県事業者支援ワンストップコールセンター

電話 **076-225-1920**

E-mail : onestop@pref.fshikawa.lg.jp 開設時間: 9時～18時(土日も開設)

新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者のみなさまへの支援制度(10月2日現在)

支援内容	申請内容	申請条件	申請先
<ul style="list-style-type: none"> ① 融資制度 <ul style="list-style-type: none"> ○ 融資限度額 0.5千万円 ○ 利率 1.00%(4千万円以内)以内は当初3年間優待(料子) ○ 返済期間 10年以内(元金の償還5年以内) ※返済開始は返済開始日より10年以内(元金返済は返済開始日より10年以内) ② 助成制度 <ul style="list-style-type: none"> ○ 助成率 中小企業の場合、小規模事業者の場合、0.46% ○ 利率 中小企業 1.11%(当初3年間0.21%) 小規模事業者 1.26%(当初3年間0.46%) ○ 返済期間 15年(元金の償還5年以内) ③ 返済猶予 <ul style="list-style-type: none"> ○ 返済猶予期間 1年(元金の償還3年以内) ○ 返済猶予率 7年(元金の償還3年以内) ④ 特例融資 <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年2月1日から令和3年1月31日までに納税額が前年度に比べて減少し、社会保険料について、納税・料金が困難な方に限り申請により納税・納付が1年間猶予(返済不要・延滞なし) ○ 令和3年度最初の1年分に限り売上減少が30%以上50%未満 課税標準を1/2に軽減売上減少が50%以上 課税標準をゼロ ⑤ 緊急経営支援アドバイザー(中小企業診断士等)の派遣(無料) ⑥ 社会保険労務士による労務相談(無料 要予約)場所 ILAC、県内各地の商工会連盟、商工会 	<ul style="list-style-type: none"> ① 新型コロナウイルス感染症緊急特別融資 ② 新型コロナウイルス感染症特別融資 ③ 新型コロナウイルス対策マル経融資(小規模事業者が対象) ④ 国・地方税の納税猶予、社会保険料の納付猶予 ⑤ 固定資産税・都市計画税の軽減措置 ⑥ アドバイザー派遣事業 ⑦ 雇用調整助成金借付相談会 	<ul style="list-style-type: none"> ① 前年2月1日から11月31日までの売上減少が20%以上減少した又はセーフティネット保証4年、5年長期返済保証の認定を受ける中小企業等 ② 前年又は前々年度の売上比5%以上減少した中小企業、小規模事業者 ③ 個人が前年同様に比べて20%以上減少している中小企業等 ④ 個人が前年同様に比べて30%以上減少している中小企業等 ⑤ 専門家に経営相談をしたい中小企業等 ⑥ 雇用調整助成金について相談をしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 石川県 県工業労働政策支援課 076-225-1522 日本経済金融公庫 金沢支店 076-231-4275 金沢支店国民事業 076-263-7192 小松支店国民事業 0761-21-9101 中小企業基盤整備機構 076-225-1522 商工労働政策支援センター 各支店事務所 相談室(県庁)事務局 県庁総務課 県庁総務課 県内商工会連盟、商工会、ISICO-中小企業団体中央会 県庁の商工会連盟、商工会又は石川県労働政策支援課 076-225-1531 石川県産業支援ワンストップコールセンター 076-225-1920 ものづくり補助金事務局 050-8880-4053 (一社)石川県機械システム工業会 076-267-4741 石川県労働政策支援課 076-225-1531 県庁の産業技術専門誌まで 小松 0761-44-1183 金沢 076-267-2221 七尾 0767-52-3159 能登 0768-72-0184
融資を受けたい	税の猶予や専門家を受けたい	補助金を受けたい	

まずはこちらにご連絡ください **石川県事業者支援ワンストップコールセンター** ☎076-225-1920

E-mail : onestop@pref.ishikawa.lg.jp 開設時間:9時~18時(土日も開設)